

●▲■
The Universe
 超三段階論

2015.11.22

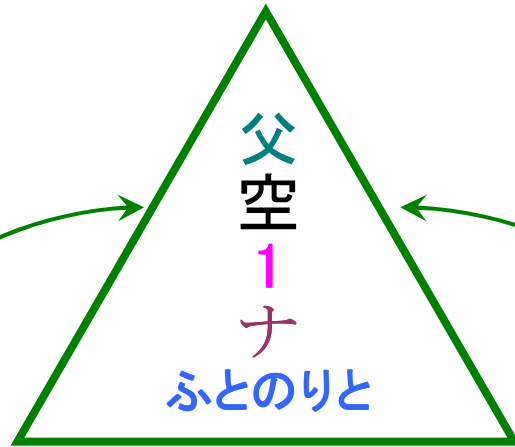
千々松 健
 Ken Chijimatsu

黄金比 $\phi : 1 : \Phi$
 神聖比例

本質	▲	論理	実質
実体	■	原因	
現象	●	結果	
	1次元	Logos*	実在
	2次元		実現
	3次元		

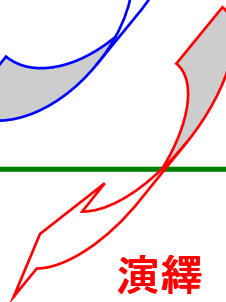
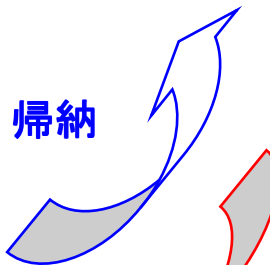
『万物は1である
 1から万物が生まれる』

『色即是空
 空即是色』



陰陽太極図
 トーラス体: 3D

帰納



『色不異空
 空不異色』



フィボナッチ数列 ~ 2
 $FM_n \equiv FLKMchain(mod 9)$

【三位一体】
 【カタカムナ】
 【神文傳】

【三種の神器】

- ▲ 剣
- 鏡
- 勾玉
(断面に注目)

*ギリシャ語の**ロゴス(論理)**の語源は「三つの数の関係ないしは比」を意味するというから、それは「 $\phi : 1 : \Phi$ Golden ratio」に違いはないと考えた。
レゲインはロゴスの動詞形で、本来は、自他を集約しながら下に、そして前に置くことを意味するとハイデッカーは推測し、「まずそれは『置くこと』であり現前するものを集約し、保存し、管理し、支配する」と説明していたが、要するにレゲインとはフィボナッチ数列のアルゴリズムと同様に考えて良く「二つを足して次の間に置く(フトマニ)」という意味に理解したい。 $0.618 + 1 = 1.618$ 、 $1 + 1.618 = 2.168$ 「 $1 + \phi = \phi^2$ 」
 また【黄金比 ϕ は「1」のみで表される究極の自己相似系である】すなわち神聖比例は1の連分数、1の連平方根で表わせる。